



HIROSHIMA UNIVERSITY

広島大学先端科学セミナー

“ゲノム編集”で 未来社会を拓く



ゲノム編集は、食糧問題、エネルギー問題や病気の治療など人類の問題を解決するまさに夢の技術です。

ゲノム編集技術の“今”と“未来”について、広島大学の研究者があなたの知りたいに答えます。

全4回のセミナーです（1回のみ参加も可能）。

開催形式

ウェブセミナー

※ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナー

※お申込み完了後、開催前日までに参加用URLをご連絡いたします

参加費
無料

第3回

2021年10月28日 木 18:30~19:30

演題

どうすればゲノム編集生物を
遺伝子組換えから解放できるか？

講師

田中 伸和

（広島大学自然科学研究支援開発センター
大学院統合生命科学研究科 教授）



概要

ゲノム編集生物を作製するプロセスで核酸を用いると遺伝子組換え生物として扱われることになっています。遺伝子組換え生物はカルタヘナ法で規制されますが、ゲノム編集生物の社会実装においては、その規制対象から外され通常の変異体と同様に扱うようにすることが重要です。講演者のタバコのゲノム編集の研究を交え、最終的なプロダクトをカルタヘナ法の対象外とするための手法と現状についてお話しします。

お申込み

2021年10月26日（火）までに申込みフォーム

(<https://forms.gle/tARf4GiL6nZHiVp87>) に必要事項をご入力ください。

※受講者数に限りがございますので、申込多数の場合は先着順とさせていただきます。

<お問い合わせ>

広島大学教育室コラボレーションオフィス

TEL 082-424-4676 MAIL leading-program@office.hiroshima-u.ac.jp

<共催> COI-NEXTバイオDX産学共創拠点



ゲノム編集先端人材育成プログラム

The Frontier Development Program for Genome Editing

HP

<https://genome.hiroshima-u.ac.jp/>

申込みフォーム
アクセスコード